

# Open Innovation 2024

**オープンイノベーションによるより良い社会を目指して**

日時：2024年9月2日（月）13:00～17:20

会場：星薬科大学新星館101

13:00 開会の挨拶

/ 牛島俊和（星薬科大学）

13:05 アルツハイマー病診断における血液バイオマーカーと

従来のテストとの費用対効果分析 / 野田健太（名古屋市立大学）

13:30 社会共創で「ミチ」を拓く

/ 小知和裕美（EY新日本有限責任監査法人）

13:55 データ駆動型農業と次世代農薬開発

－食の未来を耕すオープンイノベーション / 小林由幸（星薬科大学）

14:20 健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の開発と進化

/ 北村英之（住友生命保険相互会社）

14:45 分子創製に基づくRNA研究の展開

/ 阿部洋（名古屋大学）

15:10～15:20 休憩

15:20 世界の数学研究からみる日本型教育の課題とOMO教育革命

/ 久保駿太（タマイインベストメントエデュケーションズ）

15:45 新型感染症に対する公衆衛生的介入の構造化

－システム・ダイナミクスの活用 / 丹羽誠（立命館大学）

16:10 プラスター剤用テルペン樹脂とDX化への取り組み

/ 吉舎 史晃（ヤスハラケミカル株式会社）

16:35 デジタルヘルスにおける技術・イノベーション経営

/ 仙石慎太郎（東京工業大学）

16:50 データサイエンスと医療の未来

/ 児玉耕太（星薬科大学）

17:15 閉会の挨拶

/ 児玉耕太（星薬科大学）

参加申込み：

下記のURLもしくはQRコードからGoogleフォームにアクセスし、参加申込をお願いします。

<https://forms.gle/24p58iTBBmrkJ9fz7>



# オープンイノベーション研究会とは

医療や創薬、バイオテクノロジー、IT技術など幅広い分野で活躍する研究者やビジネスマンから研究成果・製品・サービスを技術経営の視点から技術やノウハウについて学ぶ研究会です。今年で6回目の開催となり、過去には新薬開発や宇宙開発、ITでの途上国支援、保険サービスから見る健康増進、防災、飲食店向けアプリ開発、病院内の業務効率化など幅広いテーマを扱ってきました。

## 講演者略歴

### 野田 健太（名古屋市立大学）

千葉大学大学院医学薬学府で博士号を取得後、2015年にシスメックス株式会社に入社。2019年から中央研究所の応用診断技術グループの部長を務め、2020年から診断薬エンジニアリング本部のタンパク技術グループの部長を担当。2022年には名古屋市立大学大学院芸術工学研究科の博士後期課程に入学。

### 仙石 慎太郎（東京工業大学）

東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻博士後期課程修了後、2001年から2005年までマッキンゼー・アンド・カンパニー・インク・ジャパンでビジネスアナリストおよびアソシエイトを務める。その後、東京大学、京都大学、東京工業大学などで講師や准教授を歴任。特に、産官学連携やファーマコビジネス、イノベーションマネジメントに関する研究・教育に注力。2010年以降、京都大学大学院生命科学研究科や東京農工大学で非常勤講師を務め、2019年からは東京大学未来ビジョン研究センターで客員准教授として活動。2021年から東京工業大学環境・社会理工学院の教授を務めている。

### 小林 由幸（星薬科大学）

2012年に星薬科大学大学院薬学研究科を修了後、医薬品メーカーで研究開発に従事。その後、化学メーカーで農薬の研究開発と承認申請を担当。2020年からコンサルティングファームで企業の研究開発戦略策定や国の調査分析・政策提言に携わり、2021年に博士（薬科学）を取得。同年、筑波大学大学院ビジネス科学研究科を修了し博士（経営学）を取得。2022年には化学メーカーで農薬の承認申請を行い、2023年から筑波大学で非常勤講師として情報リテラシー・データサイエンスを教える。2024年から星薬科大学薬学部で客員研究員および非常勤講師を務める。

### 丹羽 誠（日本新薬）

東京大学大学院農学系研究科を卒業後、1993年に日本化薬株式会社に入社。2016年には医薬研究所の薬物動態チーム長を務める。2019年に日本新薬株式会社に移り、安全性・動態研究部の次長を担当。2022年には薬物動態研究部の主幹に就任し、同年9月に立命館大学大学院テクノロジーマネジメント研究科で博士号を取得。2023年には立命館大学の客員協力研究員となり、同年4月から北海道大学大学院薬学研究院の招へい教員（客員教授）を務める。

### 久保駿太（タマイインベストメントエデュケーションズ）

2018年に京都大学薬学部に入社後、オンライン家庭教師事業や大学受験予備校「Y's Lab.」開業、2022年に（株）タマイインベストメントエデュケーションズに参画するため大学を中退して事業に集中した。特に数学教育におけるオンライン教育とオフライン教育の融合「OMO（Online Merges with Offline）」を活用して大学受験教育について取り組んでいる。

### 小知 和裕美（EY新日本有限責任監査法人）

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了後、2006年から2011年まで慶應義塾大学先端生命科学研究所、2011年から2013年まで米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校に教員・研究職として勤務。2013年から2016年まで文部科学省科学技術・学術政策研究所の研究員として、科学技術人材のデータベース構築事業や調査分析に携わる。2016年にEYアドバイザリー株式会社に入社、2017年よりEY新日本有限責任監査法人に転籍。科学技術・イノベーション政策、産学連携、スタートアップを中心とした官公庁向けの提言案件に関与。

### 吉舎 史晃（ヤスハラケミカル株式会社）

九州大学大学院薬学府で博士号を取得後、2003年にヤスハラケミカル株式会社に入社。2016年から研究部の部長を務め、2023年にはイノベーション室の室長に就任。

### 北村 英之（住友生命）

住友生命保険相互会社のVitality戦略部で上席部長代理を務める。2015年から日本でのVitality展開プロジェクトに参画し、南アフリカのディスカバリー社との提携や健康プログラムの設計に関与。2018年7月の“住友生命「Vitality」”発売後は、健康データや顧客動向を分析し、マーケティングや行動変容に向けた戦略を企画している。

### 阿部 洋（名古屋大学）

北海道大学薬学部で薬品製造学を学び、同大学大学院で修士および博士課程を修了。その後、マサチューセッツ工科大学とスタンフォード大学で研究を行い、2005年から2013年まで理化学研究所で研究員として勤務。2013年に北海道大学大学院薬学研究院で准教授を務め、2015年から名古屋大学大学院理学研究科の教授として活動。2020年からは東海国立大学機構名古屋大学糖鎖コア拠点の教授も兼任している。

### 児玉 耕太（星薬科大学）

九州大学大学院薬学研究科博士課程卒業後、2000年にサントリー株式会社に入社し醸造技師として勤務。その後、岐阜大学や福岡大学で助手や助教を歴任。2010年に北海道大学で特任助教となり、後に特任准教授に昇進。2014年には京都大学で非常勤講師を務め、2015年に北海道大学薬学研究院の特任准教授に就任。2016年から立命館大学で准教授を務め、副研究科長を経て、2023年に名古屋市立大学データサイエンス学部の教授に就任。同時に立命館大学と北海道大学で兼任教授を務め、2024年から星薬科大学データサイエンス学域医療データサイエンス教授となる。

<問い合わせ先>

2024.open.innovation@gmail.com

協賛

株式会社熊谷組 	株式会社タマイ インベストメント エデュケーションズ 	住友生命保険相互会社 	科研費 KAKENHI
マーヂシステム株式会社 	ヤスハラケミカル株式会社  ヤスハラケミカル株式会社	EY新日本有限責任監査法人 	